

# 令和4年度 学生募集要項

## I 募集人員

学 科	専門コース	定 員	募 集 人 数			学 力 検 査	合 計
			推 薦	うち各コース 優先配属枠	うち 学科共通枠		
創造技術工学科	機械コース	36人	100人	18人	20人	60人	160人
	電気コース	36人		18人			
	情報コース	38人		19人			
	建設コース	24人		12人			
	化学コース	26人		13人			

※ 推薦による募集人数は100名で、うち「優先配属枠」合格者は2年次進級時に志望した専門コースへの優先配属が認められます。

※ 推薦合格者のうち、「優先配属枠」合格者以外の合格者は、「学科共通枠」での合格者となります。

※ 帰国生徒特別選抜による募集人員は若干名です。

## II 専門コースの選択

1年次学生は全員、創造技術工学科に所属し、専門コースには配属されません。専門コースへの配属は2年次進級時に行われます。

専門コースへの配属は、本人の希望と1年次の学業成績により決定されます。

ただし、推薦による選抜で入学した学生のうち、優先配属枠で合格した学生のみ、希望すれば出願時に志望した専門コースへ配属されます。

優先配属枠で合格した学生が他の専門コースへの配属を希望した場合及び、学科共通枠で合格した学生は、学力による選抜で入学した学生と同様に、本人の希望と1年次の学業成績により、配属コースが決定されます。

なお、特定の専門コースに希望者が集中した場合には、希望のコースへ配属されないことがあります。その場合には、各コース定員にそれぞれ2人を上限として加算した人数が配属されることがあります。

1年次は、全員が一般科目と全コースの専門基礎科目を学習します。専門基礎科目の中には、5コースの内容を順番に学ぶ「ものづくり工学」があります。この科目で1年間かけて各コースの内容を学習し、担任、副担任やチュータ教員（個人指導教員のこと。本校では、教員に複数名の学生を割り当て、生活から学習に至る指導・相談に応じています。）等からきめ細かい指導・助言を受けながら、自分にあったコースを慎重に考えることができます。

## III 選 抜 方 法

入学者の選抜方法	推 薦 に よ る 選 抜	2～5, 13 ページを参照
	学 力 検 査 に よ る 選 抜	5～9, 13 ページを参照
	帰 国 生 徒 特 別 選 抜	10～13 ページを参照

## IV 推薦による入学者の選抜

### 1 募集人員

各出身学校の長が推薦できる人数は、制限しません。

### 2 出願資格

推薦による入学者の選抜を志願する者は、下記のすべての条件に該当し、出身学校の長の推薦を受けた者としてします。

- (1) 将来技術者になろうという意志が極めて強く、かつ、その適性をそなえていると認められる者
- (2) 学業が優秀である者（中学校第2学年及び第3学年における5教科「数学, 理科, 英語, 国語, 社会」の調査書の評定値において、2年生の数理を2倍、3年生の数理を3倍し、その合計が60点以上であること）
- (3) 人物が優れている者
- (4) この推薦による選抜に合格した場合は、必ず入学する者
- (5) 次に該当する者
  - 次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者
    - （ア）令和4年3月に中学校、義務教育学校を卒業する見込の者又は令和4年3月に中等教育学校の前期課程を修了する見込の者
    - （イ）文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和3年4月1日から令和4年3月31日までに修了した者又は修了見込の者

### 3 出願手続

#### (1) 願書受付期間

令和4年1月4日(火) から1月6日(木) 午後4時30分まで (必着)

(注)1 持参する場合は、午前8時40分から午後4時30分まで受け付けます。

(注)2 郵送の場合は、期間内に必着するよう発送してください。

#### ※入学検定料振込期間

令和3年12月6日(月) から令和4年1月6日(木) まで

#### (2) 願書受付場所

徳島県阿南市見能林町青木265

阿南工業高等専門学校 学生課教務係 (管理棟1階)

(注) 郵送の場合は必ず書留郵便とし、封筒表面に「入学願書在中」と朱書してください。

#### (3) 提出書類

志願者が作成するもの	①	入学願書・写真票・受験票	本校所定の用紙（願書裏面に記載している「記入上の注意」を参照のこと。）に記入してください。写真票には、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真（縦4cm×横3cm）を貼ってください。なお、一連の用紙は切り離さないでください。
	②	入学検定料（振込金証明書）	16,500円 振込受付期間 令和3年12月6日(月)～令和4年1月6日(木) 13ページの「検定料の納入方法について」を確認の上、振込を行ってください。振込金証明書は、本校所定の検定料払込証明書貼付用紙に貼付の上、提出してください。なお、振込依頼書（お客さま控）の場合は貼付用紙に貼らずにいっしょに提出してください。

志願者が作成するもの	③	あて名票	本校所定の用紙に、志願者の郵便番号・住所・氏名を2か所とも記入してください。
	④	受験票送付用封筒	志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し、84円切手を貼付してください。(自宅外の者は〇〇方を記入すること。) 速達を希望する場合には、374円切手を貼付してください。封筒は、長形3号封筒(120mm×235mm)とします。ただし、願書を持参した場合は不要です。
出身学校で作成するもの	⑤	推薦書	本校所定の用紙により、出身学校の長が作成し厳封したもの
	⑥	調査書	本校所定の用紙により、出身学校の長が作成し厳封したもの なお、徳島県公立高等学校生徒募集選抜要項により調査書様式をそのまま使用することもできます。
	⑦	教科評定分布表	令和4年度の徳島県公立高等学校生徒募集選抜要項により、出身学校の長が作成するものと同じもの 県外から出願の場合は、学級教科学習成績一覧表又はそれに相当するものとして各府県の公立高等学校生徒募集選抜要項により出身学校の長が作成するものと同じもの

#### (4) 出願に関する留意事項

- ① 出身学校の長が推薦しようとする生徒について、(3) 提出書類①～⑥の書類等を取りまとめ、提出してください。
- ② 推薦による志望コースは、第1志望のみとします。合格者のうち優先配属枠で合格した学生は、2年次進級時に他コースを希望しなければ、ここで記入したコースに配属されます。  
学科共通枠で合格した学生は、学力による選抜で入学した学生と同様に、本人の希望と1年次の学業成績により、2年次の配属コースが決定されます。
- ③ 不合格の場合に「学力検査による入学者の選抜」を志願する者は、入学願書に必ず受験希望の有無を記載してください。  
なお、このとき志望コースは選択できません。詳細は、「学力検査による入学者の選抜」6ページ(4)「出願に関する留意事項」を参照してください。
- ④ 提出書類⑦の教科評定分布表は、令和4年1月末日までに、出身学校から1部提出してください。(出願資格(5)の(イ)により出願する者は、提出不要です。)
- ⑤ 出願手続を完了した者に対し、受験票を交付します。  
なお、郵送による出願者で、受験票が令和4年1月8日(土)までに未着の場合は、本校学生課教務係へその旨申し出てください。
- ⑥ 出願書類等に不備がある場合は受理できません。
- ⑦ 願書提出後は、書類の返却及び志望コースその他の記載事項の変更を認めません。また、入学検定料は返還できません。

- ⑧ 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。
- ⑨ 調査書の様式は本校のホームページからダウンロードできます。

(5) 身体に障がいのある入学志望者との事前相談

受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、令和3年12月10日(金)までに本校学生課教務係へ申し出てください。

#### 4 選 抜 方 法

選抜は、推薦書、調査書及び面接の総合判定により行います。

なお、調査書の評価にあたっては、数学・理科に比重を置きます。

(1) 面接の日時

令和4年1月16日(日) 集 合 9時30分又は12時30分 面 接 10時00分～又は13時00分～

※ 志願者数により1月15日(土)、16日(日)の両日実施する場合があります。その場合は、1月11日(火)までに出身学校の長宛連絡します。

※ 追試験を実施する場合は、集合場所、面接時間等の詳細について、本校ホームページにてお知らせします。

※ 受 験 場 所

阿南工業高等専門学校

※ 留 意 事 項

ア 指定の集合時間までに、図書館棟に集合してください。

なお、公共交通機関の遅延等により遅刻した場合は、20分を限度として受験を認めることがあります。

イ 受験票を持参してください。

ウ 上ばきは不要です。

エ その他受験上の注意事項は、受験票の裏面「**受験心得**」に記載していますので、熟読しておいてください。

オ 諸状況により、日程・会場・実施方法を変更する場合があります。

#### 5 選抜結果の通知等

(1) 令和4年1月20日(木) 午前10時

本校の掲示板に推薦合格者の受験番号を掲示するとともに、ホームページに掲載します。

ホームページの内容と本校に掲示した内容が異なる場合は、掲示による合格者発表を正しいものとし、また、同日付けで出身学校の長及び受験者全員に選抜結果の通知を発送します。(電話による問い合わせには一切応じられません。)

(2) 推薦合格通知を受けた者は、入学確約書を令和4年2月1日(火)までに必ず提出してください。

(郵送も可) 正当な理由がなく入学確約書を提出しない者は、入学する意志がないとみなし、合格を取り消すものとし、

(3) 令和4年2月17日(木) 午前10時

本校の掲示板に推薦及び学力検査の合格者の受験番号を掲示するとともに、ホームページに掲載します。ホームページの内容と本校に掲示した内容が異なる場合は、掲示による合格者発表を正しいものとします。また、同日付けで合格者本人に合格通知書を発送します。(電話による問い合わせには一切応じられません。)

なお、合格者発表直後は、回線が大変込み合い接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

6 「推薦による入学者の選抜」に不合格となった者の「学力検査による入学者の選抜」の受験

「推薦による入学者の選抜」に不合格となった者で、出願の際に入学願書に学力検査受験の希望を明記した者は、「学力による入学者の選抜」を受験することができます。この場合は、改めて出願書類を提出する必要はなく、入学検定料の納付も免除します。該当者には令和4年1月20日(木)付けの選抜結果とともに詳細を通知しますので、確認してください。

なお、学力検査当日は、「推薦による入学者の選抜」で交付した「受験票」が必要ですので、注意してください。

## V 学力検査による入学者の選抜

### 1 出願資格

- (1) 中学校、義務教育学校を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者
- (2) 令和4年3月に中学校、義務教育学校を卒業する見込の者又は令和4年3月に中等教育学校の前期課程を修了する見込の者
- (3) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(学校教育法施行規則第95条)

### 2 出願手続

#### (1) 願書受付期間

令和4年1月26日(水)から1月28日(金) 午後4時30分まで(必着)

(注)1 持参する場合は、午前8時40分から午後4時30分まで受け付けます。

(注)2 郵送の場合は、期間内に必着するよう発送してください。

#### ※入学検定料振込期間

令和4年1月17日(月)から令和4年1月28日(金)まで

#### (2) 願書受付場所

徳島県阿南市見能林町青木265

阿南工業高等専門学校 学生課教務係(管理棟1階)

(注) 郵送の場合は必ず書留郵便とし、封筒表面に「入学願書在中」と朱書してください。

(3) 提出書類

①	入学願書・ 写真票・受験票	本校所定の用紙（願書裏面に記載している「記入上の注意」を参照のこと。）に記入してください。写真票には、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真（縦4cm×横3cm）を貼ってください。なお、一連の用紙は切り離さないでください。 （出願資格(1)にあたる者は、留意事項⑤参照のこと。）
②	入学検定料 （振込金証明書）	16,500円 振込受付期間 令和4年1月17日(月)～令和4年1月28日(金) 13ページの「検定料の納入方法について」を確認の上、振込を行ってください。 振込金証明書は、本校所定の検定料払込証明書貼付用紙に貼付の上、提出してください。なお、振込依頼書（お客さま控）の場合は貼付用紙に貼らずにいっしょに提出してください。
③	あて名票	本校所定の用紙に志願者の郵便番号・住所・氏名を2か所とも記入してください。
④	受験票送付用封筒	志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し、84円切手を貼付してください。 （自宅外の者は〇〇方を記入すること。） 速達を希望する場合には、374円切手を貼付してください。 封筒は、長形3号封筒（120mm×235mm）とします。 ただし、願書を持参した場合は不要です。
⑤	調査書	本校所定の用紙により、出身学校の長が作成し厳封したもの なお、徳島県公立高等学校生徒募集選抜要項により、調査書様式をそのまま使用することができます。 また、出願資格(3)にあたる者については、成績証明書及び履修証明書をもって調査書に代えるものとします。（留意事項⑥参照のこと。）
⑥	教科評定分布表	令和4年度の徳島県公立高等学校生徒募集選抜要項により、出身学校の長が作成するものと同じもの 県外から出願の場合は、学級教科学習成績一覧表又はそれに相当するものとして各府県の公立高等学校生徒募集選抜要項により出身学校の長が作成するものと同じもの ※推薦選抜出願時に提出している場合は不要です。

(4) 出願に関する留意事項

- ① 入学志願者は、提出書類①～⑤の書類等を取りまとめ、提出してください。この場合、出願資格(2)（中学校卒業見込の者等）にあたる者は出身学校を経て、また、出願資格(1)又は(3)にあたる者は、直接提出してください。
- ② 「学力検査による入学者の選抜」では、志望コースは選択できません。
- ③ 専門コースは、2年次進級時に本人の希望と1年次学業成績によって決定しますので、希望するコースに配属されない場合もあります。

- ④ 提出書類⑥の教科評定分布表は、令和4年2月4日（金）までに出身学校から1部提出してください。（出願資格（1）又は（3）により出願する者は、提出不要です。）
- ⑤ 出願資格（1）に該当し、高等学校等に在学中の者は、在学している学校長の受験許可書を入学願書に添えて提出してください。（A4判、様式自由）
- ⑥ 出願資格（3）により出願する者は、履修証明書及び成績証明書を提出してください。（提出不能の場合は、不能に関する証明書を提出すること。）
- ⑦ 出願書類等に不備がある場合は受理できません。
- ⑧ 願書提出後は、書類の返却及び記載事項の変更は認めません。また、入学検定料は返還できません。
- ⑨ 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。
- ⑩ 調査書の様式は本校のホームページからダウンロードできます。

(5) 身体に障がいのある入学志願者との事前相談

受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、令和4年1月7日（金）までに本校学生課教務係に申し出てください。

(6) 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。

受験生は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの『最寄り地等受験制度会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する受験生は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします（下記に記載している本校の「主たる受験地」で受験を希望する場合は、事前相談は不要です）。

【事前相談問い合わせ先】

窓 口：阿南工業高等専門学校 学生課教務係

電 話：0884-23-7133

相談期間：令和3年11月1日（月）～12月6日（月）

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先

（機構ホームページ：<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/index.html>）

本校の「主たる受験地」：阿南会場



※ 希望する会場の受入可否については、12月15日（水）までにお知らせいたします。

※ 「推薦による選抜」、「帰国生徒特別選抜」は、本制度の対象外です。

※ 事前相談期間締切後については、原則受け付けません。

（機構ホームページ）

### 3 選 抜 方 法

選抜は、学力検査及び調査書の総合判定により行います。

1. 調査書の評価にあたっては、数学・理科に比重を置きます。
2. 検査における学力検査配点

5教科の学力検査成績について、数学、理科を2倍する。※評定値合計は700点

#### (1) 学 力 検 査

ア 学力検査は、筆記検査により行い、解答方法はマークシート方式です。

マークシート方式とは、選択肢の中から該当する項目を選び、解答用紙にあるその項目のマークを塗りつぶして答える方式です。答えはマーク読み取り機で読み取り、コンピュータ処理されます。

イ 出題する教科は、理科・英語・数学・国語・社会の5教科とします。

ウ 検査日時

月 日	教 科	検 査 時 刻
令和4年 2月13日(日)	理 科	9 : 3 0 ~ 1 0 : 2 0
	英 語	1 0 : 5 0 ~ 1 1 : 4 0
※追試験 令和4年 2月27日(日)	数 学	1 2 : 1 0 ~ 1 3 : 0 0
	国 語	1 3 : 5 0 ~ 1 4 : 4 0
	社 会	1 5 : 1 0 ~ 1 6 : 0 0

※ 追試験は受験対象者がいる場合のみ実施します。

エ 検査場（出願時に下記のうち、いずれかを選ぶこと。）

阿南検査場	阿南工業高等専門学校	阿南市見能林町青木265番地
徳島検査場	徳島県教育会館	徳島市北田宮1丁目8番68号
三好検査場	三好市中央公民館	三好市池田町マチ2476番地1

※ 追試験は阿南会場で実施

#### (2) 受験上の注意

ア 各検査場には8時50分までに集合してください。

イ 受験票・筆記用具（HBの鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り）を持参してください。  
なお、検査室への時計の持込みは禁止します。（時計は、各検査室に設置します。）

ウ 解答用紙はHBの黒鉛筆で塗りつぶしてください。（シャープペンシルはメモ書きや計算のために使用することはできますが、解答用紙に使用した場合、正しく読み取ることができない場合があります。）

消しゴムは普段使用しているもので大丈夫です。

鉛筆削りを持参することが認められており、教科と教科の間などに削ることもできますが、HBの黒鉛筆は予備を含めて複数本持参するようにしてください。

エ 上ばきは不要です。

オ その他受験上の注意事項は、受験票の裏面 **受験心得** に記載していますので、熟読しておいてください。

カ 諸状況により、日程・会場・実施方法を変更する場合があります。



## VI 合格者の発表

令和4年2月17日(木) 午前10時 (追試験受験者：令和4年3月2日(水) 午前10時)

本校の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、ホームページに掲載します。また、同日付けで合格者本人に合格通知書を発送します。(電話による問い合わせには一切応じられません。)

なお、合格者発表直後は、回線が大変込み合い接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

合格者に対する説明会を令和4年3月上旬に本校で実施しますので、合格者本人が出席してください。開催日等については、2月下旬頃、別途合格者に通知します。

なお、入学意志確認のため、「誓約書」を説明会当日の受付時まで提出してください。

## VII 個人成績の開示について

本校における学力検査による入学者選抜を受験した者からの申込みに限り、学力検査の科目別得点及び志望学科におけるランクを開示します。詳細は、本校ホームページ「入試情報[本科入学検査について]」をご覧ください。

## VIII 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された出願書類に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価等の個人情報は、入学者選抜の資料として利用するほか、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

## IX 帰国生徒特別選抜

### 1 出願資格

日本の国籍を有する者で、保護者の海外勤務等の事情により外国に在留したことがあり、外国において、学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を令和3年4月1日から令和4年3月31日までに修了した者及び修了見込の者で、最終の学年を含めて2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者

入学を志願する者は、入学資格等を確認しますので、必ず令和3年12月22日（水）までに、本校学生課教務係に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

### 2 出願手続

#### (1) 願書受付期間

令和4年1月26日（水）から1月28日（金）午後4時30分まで（必着）

（注）1 持参する場合は、午前8時40分から午後4時30分まで受け付けます。

（注）2 郵送の場合は、期間内に必着するよう発送してください。

#### ※入学検定料振込期間

令和4年1月17日（月）から令和4年1月28日（金）まで

#### (2) 願書受付場所

徳島県阿南市見能林町青木 265

阿南工業高等専門学校 学生課教務係（管理棟1階）

（注）郵送の場合は必ず書留郵便とし、封筒裏面に「帰国生徒特別選抜入学願書在中」と朱書してください。

#### (3) 提出書類

①	入学願書・ 写真票・受験票	本校所定の用紙（願書裏面に記載している「記入上の注意」を参照のこと。）に記入してください。写真票には、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真（縦4cm×横3cm）を貼ってください。なお、一連の用紙は切り離さないでください。
②	入学検定料 （振込金証明書）	16,500円 振込受付期間 令和4年1月17日（月）～令和4年1月28日（金） 13ページの「検定料の納入方法について」を確認の上、振込を行ってください。 振込金証明書は、本校所定の検定料払込証明書貼付用紙に貼付の上、提出してください。なお、振込依頼書（お客さま控）の場合は貼付用紙に貼らずにいっしょに提出してください。
③	あて名票	本校所定の用紙に志願者の郵便番号・住所・氏名を2か所とも記入してください。

④	受験票送付用封筒	志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し、84円切手を貼付してください。 (自宅外の者は〇〇方を記入すること。) 速達を希望する場合には、374円切手を貼付してください。 封筒は、長形3号封筒(120mm×235mm)とします。 ただし、願書を持参した場合は不要です。
⑤	調査書	本校所定の用紙により、出身学校の長が作成し厳封したもの なお、徳島県公立高等学校生徒募集選抜要項により調査書様式をそのまま使用することもできます。
⑥	成績証明書 履修証明書	出身学校の長が作成し厳封したもの
⑦	卒業(修了)証明書 又は見込証明書	出身学校の長が作成し厳封したもの

#### (4) 出願に関する留意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理できません。
- ② 出願書類等受理後は、書類の返却及び記載事項の変更を認めません。また、入学検定料は返還できません。
- ③ 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。

#### (5) 身体に障がいのある入学志願者との事前相談

受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、令和3年12月22日(水)までに本校学生課教務係に申し出てください。

### 3 選 抜 方 法

選抜は、学力検査、成績証明書(調査書)、小論文及び面接の総合判定により行います。

なお、提出された成績証明書(調査書)は能力、適正等を判定するための基礎資料とします。

#### (1) 学 力 検 査

ア 学力検査は、筆記検査により行い、解答方法はマークシート方式です。

マークシート方式とは、選択肢の中から該当する項目を選び、解答用紙にあるその項目のマークを塗りつぶして答える方式です。答えはマーク読み取り機で読み取り、コンピュータ処理されます。

イ 出題する教科は、理科・英語・数学の3教科です。

ウ 検査日時

月 日	教 科	検 査 時 刻
令和4年 2月13日(日) ※追試験	理 科	9:30 ~ 10:20
	英 語	10:50 ~ 11:40
	数 学	12:10 ~ 13:00
令和4年 2月27日(日)	小 論 文	13:50 ~ 14:40
	面 接	15:10 ~ 16:00

※ 追試験は受験対象者がいる場合のみ実施します。

## エ 検査場

阿南工業高等専門学校

### (2) 受験上の注意

ア 各検査場には8時50分までに集合してください。

イ 受験票・筆記用具（HBの鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り）を持参してください。

なお、検査室への時計の持込みは禁止します。（時計は、各検査室に設置します。）

ウ 解答用紙はHBの黒鉛筆で塗りつぶしてください。（シャープペンシルはメモ書きや計算のために使用することはできますが、解答用紙に使用した場合、正しく読み取ることができない場合があります。）

消しゴムは普段使用しているもので大丈夫です。

鉛筆削りを持参することが認められており、教科と教科の間などに削ることもできますが、HBの黒鉛筆は予備を含めて複数本持参するようにしてください。

エ 上ばきは不要です。

オ その他受験上の注意事項は、受験票の裏面 **受験心得** に記載していますので、熟読しておいてください。

カ 諸状況により、日程・会場・実施方法を変更する場合があります。

## 4 合格者の発表

令和4年2月17日(木) 午前10時（追試験受験者：令和4年3月2日(水) 午前10時）

本校の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、ホームページに掲載します。また、同日付で合格者本人に合格通知書を発送します。（電話による問い合わせには一切応じられません。）

なお、合格者発表直後は、回線が大変込み合い接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

合格者に対する説明会を令和4年3月中旬に本校で実施しますので、合格者本人が出席してください。開催日等については、合格通知書と併せ通知します。

なお、入学意志確認のため、「誓約書」を説明会当日までに提出してください。

## 5 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された出願書類に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価等の個人情報は、入学者選抜の資料として利用するほか、次の目的のためにも利用します。

(1) 入学後の教育・指導

(2) 入学料、授業料の免除申請の審査

(3) 奨学金申請の審査

(4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

## X 検定料の納入方法について

### 銀行利用の場合

挟み込みの「検定料の納入について（銀行利用の場合）」を熟読参照の上、振込ください。振込される金融機関で必ず振込金証明書と領収証書を受け取ってください。振込金証明書は検定料払込証明書に貼付の上、出願書類とともに提出してください。

### 郵便局（ゆうちょ銀行）利用の場合

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（以下参照）」を受け取り、記入いただく必要があります。以下の口座に振込ください。

#### ※振込依頼書（サンプル）

8000034 振込依頼書(兼振替払出請求書) [電信扱い] 「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛

※本券からはみ出さないようにボールペンではっきりとご記入ください。 ※印欄は、該当の項目にレ印をつけてください。  
 △ 総合口座の場合は通帳に記載のある方のみご記入ください。

ご依頼日 年 月 日 ※料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。 ※お受取人負担のお取扱いができません。

金融機関名  銀行  信託  信託 支店名 支店  
 郵便  その他

お受取人 預金種目  1 普通 (総合)  2 当座  口座番号 金額  
 4 貯蓄  9 その他 ※余額の欄に「V」を記入ください。

おなまえ フリガナ 振込金額 5万円未満 5万円以上  
 様 料金(消費税込) 648円 864円

おとこと 郵便番号 ( - )  
 フリガナ  
 おなまえ 様

ご依頼人 日中 通知 番号  
 ご連絡先 電話番号 ※お受取人様に通知を希望される番号(最大10桁)がある場合 (お名前欄の前に数字を入れる場合)に左詰めでご記入ください。

払出口座番号 記号 番号 (左詰めでご記入ください) お届け印

払出口座名義人 (代理人) おとこと 郵便番号 ( - ) ※口座名義人がご依頼人の場合、ご記入は不要です。  
 おなまえ 様

科目	取扱年月日	取扱時間	取扱場所	受払調整
	取扱店番号	処理通番	振込先	代行店番号
請求種別		お受取人		
		おなまえ		
払出口座番号		払出口座		
		ご住所		
振込金額	円	振込料金	円	
合計金額	円	払出明細番号	円 (消費税等を含む)	

左詰め00100と記入してください

#### 検定料振込先

徳島大正銀行阿南支店 普通 8539075

独立行政法人

国立高等専門学校機構本部

出納命令役事務局長

ドク) コクリツコウトウセンモンガッコウ

キコウホンブ

※ ご依頼人の通知番号欄に左詰めで「00100」と記入してください。

3) 振込後は「振込依頼書（お客さま控）」を受け取ってください。振込依頼書（お客さま控）は、検定料払込証明書に貼らずに、出願書類とともに提出してください。

## XI 検定料の返還について

納付された検定料の返還請求ができるのは、次の場合になります。

- ・ 検定料を納付したが、出願しなかった場合
- ・ 検定料を重複で納付した場合

# 令和4年度入学案内

## 1 アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

阿南工業高等専門学校は、核となる分野に関する専門知識を社会の中で実践的に活用できる可能性をもつエンジニアの育成をめざします。そのために必要な次に関する素養を持つ人物を求めています。

- (a) エンジニアになるための責任感と倫理観
- (b) 知識・技能を身につけ、問題を解決する能力
- (c) 豊かなコミュニケーション能力
- (d) 主体性を持って多様な人々と協働し、学習する能力

なお、各コースは、次のようなエンジニアの養成をめざしています。

- 機械コース 機械の設計・製造や技術開発について学び、自動車、航空宇宙、ロボット、重工、医療、家電といった様々な産業分野で活躍できるエンジニア
- 電気コース 現代社会の生活に欠くことができない電気の発電、輸送、応用について総合的に学び、電力、電気機器、通信といった分野で活躍できるエンジニア
- 情報コース ソフトウェア関連技術から実装回路技術のハードウェア関連技術にいたる知識を系統的に学び、情報通信技術の分野で活躍できるエンジニア
- 建設コース 調査、設計、施工、管理など基礎的な建設工学分野とともに、都市・交通計画、建築、環境、防災など幅広い分野の知識を学び、建設・環境・住宅等の関連会社、官公庁、鉄道会社など様々な分野で活躍できるエンジニア
- 化学コース 無機化学から有機化学におよぶ広範囲な材料及び化学工学に関する知識・技術を学び、材料開発、化学プラント開発、化学薬品製造などの分野で活躍できるエンジニア

## 阿南工業高等専門学校の教育目標

育成をめざす技術者像

「核となる分野に関する確固たる知識をベースとして持ち、その方法論・実践力を幅広い工学分野を対象として創造的に活用できる可能性をもった技術者」

このような技術者の育成をめざして、以下の5項目(A)～(E)を本校の教育目標とする。また、それらを具体的に説明したものが(A)－1～(E)－3である。

- (A) 国際人としての教養を高め、人間社会や自然環境に対する責任感及び倫理観について考えられる技術者
  - (A)－1：世界的視野から日本の文化、社会並びに他国の文化、社会を複眼的にとらえられる。
  - (A)－2：人間社会に対する技術者としての責任を自覚し、自己の倫理観を深められる。
  - (A)－3：自然環境に対する認識を深められる。

- (B) 社会が要求している問題を見出し、数学・自然科学・情報技術を利用した問題解決に取り組める技術者
- (B) - 1 : 校外実習などを通じて社会が要求している問題を見出せる。
  - (B) - 2 : 線形代数, 微積分, 微分方程式などに関する知識を用いた問題解決に取り組める。
  - (B) - 3 : 力学, 電磁気学などの物理や化学に関する知識を用いた問題解決に取り組める。
  - (B) - 4 : 情報技術に関する知識を運用できる。
- (C) 日本語で論理的に記述・討論する経験を積み、専門分野において国際的にコミュニケーションがとれ、口頭発表ができる技術者
- (C) - 1 : 日本語で科学技術論文を作成できる。
  - (C) - 2 : 自分の研究成果あるいは学習内容を日本語で聴講者にわかりやすく口頭発表でき、論理的な討論ができる。
  - (C) - 3 : 英語による基本的なコミュニケーションができる。
- (D) 継続して専門技術や知識を学習する習慣<sup>(D-1)</sup>をみがき、複合的な技術開発を進められる能力<sup>(D-2)</sup>を高めた技術者
- (D) - 1 : 設計・システム系, 情報・論理系, 材料・バイオ系, 力学系を含む工学の基礎となる学問分野について、自主的かつ継続的に学習できる。
  - (D) - 2 : 専門分野における工学的問題の解決を通じて、その専門技術と知識の研鑽を継続的に積み上げられる。
  - (D) - 3 : みずからの専門分野において、複合的な視野で問題点を把握できる。
  - (D) - 4 : 技術開発を進めるに際して、安全、環境に対する認識を深められる。
- (E) 「ものづくり」を重視<sup>(E-1)</sup>し、技術的構想や創造的思考を実現させるためのデザイン能力<sup>(E-2)</sup>を高めた技術者
- (E) - 1 : 与えられた製作課題をデザイン能力を活かして設計図等として表現できる。
  - (E) - 2 : 与えられた製作課題を計画的に製作できる。
  - (E) - 3 : 多様な条件の下で、技術的構想や創造的思考を卒業研究としてまとめられる。

## 2 沿革の概要

- 昭和38年4月1日 昭和38年法律第69号による国立学校設置法の一部を改正する法律に基づき阿南工業高等専門学校（機械工学科・電気工学科）が設置された。
- 昭和42年4月1日 土木工学科を増設した。
- 平成元年4月1日 機械工学科を機械工学科と制御情報工学科に改組した。
- 平成5年4月1日 土木工学科を建設システム工学科に改組した。
- 平成8年4月1日 専攻科（構造設計工学専攻, 電気・制御システム工学専攻）を設置した。
- 平成14年4月1日 電気工学科を電気電子工学科に名称変更した。
- 平成16年4月1日 独立行政法人国立高等専門学校機構法により独立行政法人国立高等専門学校機構が設置する阿南工業高等専門学校となった。
- 平成26年4月1日 4学科を1学科5コース（機械・電気・情報・建設・化学）に改組した。

### 3 学科及び学生定員（令和4年4月1日）

学科・コース		学 年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年
創造技術工学科	機械コース	160	160	36	36	38	38
	電気コース			36	36	38	38
	情報コース			38	38	36	36
	建設コース			24	24	20	20
	化学コース			26	26	28	28
計			160	160	160	160	160

### 4 修業年限及び授業

(1) 修 業 年 限      5 カ 年

(2) 授                業      1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

### 5 施 設 概 況

(1) 敷 地 総 面 積 ……108,876 m<sup>2</sup>

(2) 建 物 総 面 積 …… 32,279 m<sup>2</sup>

校舎・管理部／情報棟／専攻科棟／創造テクノセンター／図書館／第1,2化学実験棟／創造技術ファクトリー／福利施設（高志会館）／課外教育共同施設／学生集会所／学寮／第1体育館／第2体育館／武道場／学校施設開放センター／非常勤講師宿泊施設／創立50周年記念材料工学棟／その他の施設／プール附属屋／陸上競技場（400mトラック）

【夜間照明設備付】テニスコート（砂入り人工芝1面）・野球場・ソフトボール場

はつらつランド：弓道場・テニスコート（砂入り人工芝4面）

### 6 入学手続について

(1) 入 学 手 続 期 間 …… 3月上旬（後日通知します。）

(2) 手 続 場 所 …… 阿南工業高等専門学校 学生課教務係（管理棟1階）



## 7 入学当初に必要な経費（予定）

入学料（入学時のみ）	84,600 円	3月8日（火）（予定）まで （詳細は後日通知します。）
授業料（前期分）	117,300 円 （年額 234,600 円）	口座自動振替（銀行又は郵便局 （ゆうちょ銀行）の口座）による納付 4月21日（木）を予定しています。
学生会入会金（入学時のみ）	2,000 円	
学生会費（前期分）	2,500 円 （年額 5,500 円）	
後援会入会金（入学時のみ）	10,000 円	
後援会費（前期分）	6,000 円 （年額 12,000 円）	
後援会体育大会援助費	12,300 円	
学寮関係（寄宿寮費・給食費を除く）	約 28,500 円	
学生支援経費 （namaba 使用料、スタディ・サプリ受講料）	9,900 円	後日通知します。
制服・教科書・教材等諸物品ほか	約 110,000 円	
合 計	約 385,000 円	

- (1) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- (2) 本科1年次から本科3年次については、高等学校等就学支援金制度により授業料が減額されます。ただし、保護者の所得によって、減額されない場合があります。
- (3) 入寮に係る経費等は、次ページ「9学寮」のとおりです。

## 8 入学料・授業料免除及び入学料徴収猶予制度

- 入学料を免除される場合：入学前1年以内に学費を負担する保護者が死亡し、又は大きな災害を受けたため入学料を納めることが非常に困難な場合は、入学料の全額又は半額を免除されることがあります。
- 入学料の徴収を猶予される場合：成績優秀な学生で、経済的理由により入学料を期日までに納めることが困難な学生は、選考の上、入学料の徴収を翌年の2月末まで猶予することがあります。
- 授業料を免除される場合（原則として本科4年次以上の学生）：成績優秀な学生で、経済的理由により授業料を納めることが困難な学生は、選考の上、授業料の全額又は半額が免除されます。

※ 入学料徴収猶予とは、本校入学時までには納めるべき入学料を、翌年の2月末まで納入を猶予する制度です。ただし、納入期限までに入学料が納付されない場合は「除籍」になります。

## 9 学 寮（明正寮）

本校には、男子寮及び女子寮があり、新生の入学希望者は、原則として全員入寮することができます。

寄 宿 料（前期分）	4,200円	
寮生交流事業費（年額）	1,500円	
生活環境補助事業費（前期分）	27,000円	左記の金額は昨年度実績です。 物価の状況、エアコンリース代などにより、変動があります。
食 費	1日当たり 990円	

## 10 奨 学 金 制 度

(1) 学業、人物ともにすぐれ、かつ健康であって学資の支弁が困難と認められる者に対しては、選考により奨学金が貸与されます。（日本学生支援機構奨学金、徳島県奨学金）

(2) 奨学生には、中学校在学中に予約採用された者と、入学後新たに出願して採用される者があります。

(3) 貸与月額

### ①日本学生支援機構奨学金

【令和3年度入学者の貸与月額】

		国 ・ 公 立	
		自 宅 通 学	自 宅 外 通 学
第一種奨学金 （※1）	1～3年生の間	21,000円	22,500円
		10,000円	
	4・5年生の間	45,000円	40,000円・51,000円
		20,000円・30,000円	
第二種奨学金 4・5年生対象（※2）		20,000円・30,000円・40,000円・50,000円 60,000円・70,000円・80,000円・90,000円 100,000円・110,000円・120,000円	

※1 第一種奨学金は4年生に進級の際に月額が増額されます。

※2 自宅・自宅外にかかわらず11種類の月額から選択できます。  
貸与期間中に必要に応じて、貸与月額を変更することもできます。

### ②徳島県奨学金

区 分		貸 与 月 額
高等専門学校	第1～3学年	8,000円・13,000円・18,000円
	第4～5学年	23,000円・33,000円・43,000円

※ 申請時に貸与月額を選択することができます。